



2025 年 5 月 13 日

各 位

会 社 名 プ レ ス 工 業 株 式 会 社
(URL <https://www.presskogyo.co.jp>)
代 表 者 名 代 表 取 締 役 社 長 清 水 勇 生
(コード番号 7246 東証プライム市場)
問 合 せ 先 執行役員 IR チームリーダー 笹岡孝紀
(TEL 050-3205-3549)

資本政策基本方針の改定について

当社は、2025 年 5 月 13 日開催の取締役会において、資本政策基本方針の改定を決議いたしましたので、下記の通りお知らせいたします。

記

1. 改定内容

(下線部は変更部分を示します)

現方針	改定後
資本政策基本方針 当社グループは、事業活動を通じて持続的な成長と中長期的な企業価値の向上を目指し、必要な株主資本の水準を維持するとともに、株主への持続的・安定的な利益還元を基本方針に、総還元性向 60%を中期的な目標に掲げる。	資本政策基本方針 当社グループは、事業活動を通じて持続的な成長と中長期的な企業価値の向上を目指し、必要な株主資本の水準を維持するとともに、株主への持続的・安定的な利益還元を基本方針とする。
1. 必要な株主資本水準の維持 成長投資、事業リスクへの対応力、格付け維持等を総合的に勘案し、財務の健全性を確保する。	(変更無し)
2. 配当政策 業績及び資金需要等を総合的に勘案し、各期の配当額を決定する。配当回数については、原則として年2回とする。	(変更無し)
3. 自己株式の取得等 経営環境変化に機動的に対応し、自己株式の取得・消却等、企業価値の向上につながる財務施策を実施する。	(変更無し)
(新設)	<資本政策に関する目標値及び考え方> ◆株主還元の目標値 総還元性向 60%以上とする。 なお、現中計期間中(24～28 年度)の 1株あたり年間配当金は 32 円以上とし、DOE3.0%超を目指す。

現方針	改定後
(新設)	◆資本構成の考え方 ・財務の健全性 格付け「A-」以上を目標に、財務規律を維持しつつ、必要に応じ有利子負債を活用する。 ・自己資本比率 50～55%を目安とする。 ・手元資金 現預金は月商の1.2か月程度を維持する。

2. 改定の理由

当社グループは現中期経営計画「**PRESENce28**」の資本・財務戦略において、あるべきバランスシートに基づく資本コスト最適化、還元水準・方針の見直し等、資本構成の最適化にむけ取り組んでおります。この度、改めて株主の皆様へ当社グループの資本構成の考え方をお示しすると同時に、持続的・安定的な利益還元をより一層充実させ、さらなる資本効率の向上を図るため、本中期経営計画期間中の配当額下限と DOE 目標の設定を行うことといたしました。

3. 適用時期

2025 年 5 月 13 日より

以 上